

福津市新設小学校基本設計 ワークショップニュース No.6

2023 年 11 月 発行

子どもたちの意見を聞きました。

宮司地区に建設準備中の新設小学校の基本設計の児童ワークショップを津屋崎小学校で 10 月 11 日（水）に開催しました。

体育館に集まった 6 年生はグループに分かれ、「行きたくなる学校ってどんな学校？」ということ意識し、話し合い、様々な意見を出してもらいました。

◆ワークショップで話し合ったこと◆

児童から出た意見「行きたくなる学校ってどんな学校？」

テーマ 1：新しい学校には〇〇がほしい

<意見の一例>

- ・裸足で遊べる芝生のある校庭が欲しい。
- ・VR を使った勉強がしたいから、VR 室が欲しい。
- ・プログラミングをしてロボットを操作できる部屋が欲しい。
- ・黒板に映像を映せるようにスクリーンを黒板に設置して欲しい。
- ・新しい学校では宿題をパソコンでできるシステムが欲しい。
- ・他校の児童と交流できる授業があるといい。
- ・広い体育館があるといい。

テーマ 2：学校が開校するまでの間に、 どう参加したい？

<意見の一例>

- ・学校のいたるところに絵を書きたい。
- ・ずっと残るから、手形をつけたい。
- ・魅力のある小学校にするためにステンドグラスの窓をみんなで作りたい。
- ・開校するまでの間に新設校の見学をしたい。
- ・桜の木、あんずの木、もみじの木を植えたい。
- ・ドローンを使って学校建設の過程を見たい。
- ・工事現場体験や工場現場見学をしてみたい。
- ・レンガの一つ一つに関わった人の名前を刻みたい。



行きたくなる学校について話し合う児童

■お問い合わせ■

福津市教育委員会 教育総務課

TEL：0940-62-5092

FAX：0940-43-9004

Mail：kyoiku@city.fukutsu.lg.jp